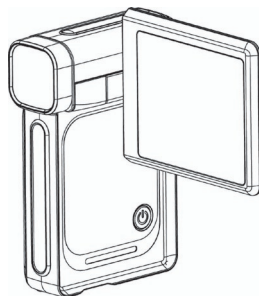
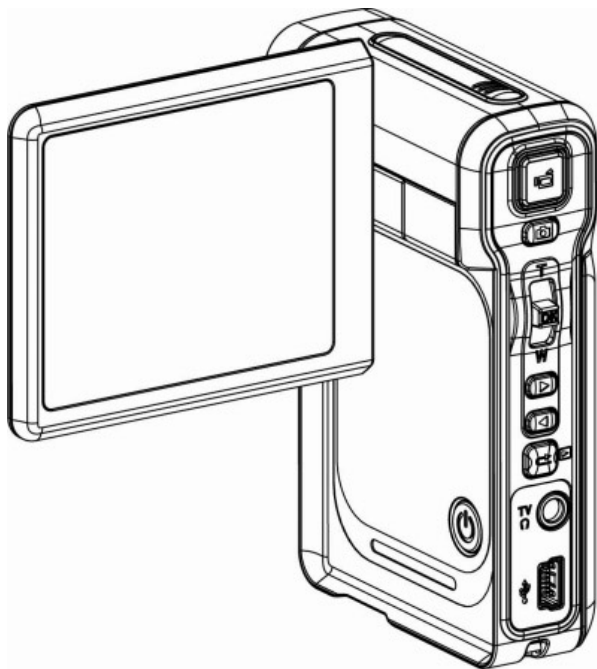
felicis

デジタルビデオカメラ

品番 **DB-57**

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、 正しくお使いください。 お読みになったあとは、 いつでも見られる場所に保管してください。 保証書は必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめ、 販売店からお受け取りください。

ご注意

付属 CD に添付されたドライバのインストールが完了するまで本機をパソコンに接続しないでください。

USB 端子でパソコンに接続する場合、本機とパソコンは USB ドライバのインストールが完了後に接続してください。

方法を誤ると USB ドライバが正しくインストールできません。

もくじ

■最初に設定してください！

① 乾電池を挿入する(P13)
② 日時を合わせる(P33)
③ ドライバをインストールする(P11)

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示の説明

表示	説明
危険	人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じる可能性があることを示しています。
警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

絵表示	説明
注意喚起	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
禁止	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
強制	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

分解や改造をしない

内部には電圧の高い部分があります。分解や改造は、火災・感電・故障の原因になります。

●修理・調整は販売店にご依頼ください。

濡れた手で操作しない

故障や感電の原因になります。

水をかけたり濡らしたりしない

内部に水が入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障の原因になります。

●内部に水が入った場合は、使用を停止し、販売店にご相談ください。

異常があったときは電源を切る

そのまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電の原因になります。

下記の症状の場合は絶対に電源を OFF にしてください。

○煙が出る　○異常に熱い　○異常なにおいや音がする
○内部に水や異物が混入した

安全上のご注意

CD-ROM ドライブ以外で付属の CD を再生しない

添付の CD-ROM はパソコンの CD ドライブ以外では、 絶対に再生しないでください。 大音量により耳に傷害を負う場合やスピーカなどの再生機器を破損させる恐れがあります。

雷が鳴り出したら、 本製品に触れない

落雷すると誘電による感電の危険があります

乗り物を運転しながら使用しない

不注意による事故の原因になります。
歩行中でも周囲の状況に十分にご注意ください。

注意

フラッシュ発光中に発光部を直接見ない

強い光が目をいためる恐れがあります。

航空機内で使用しない

電磁機器の使用が制限される場所では航空会社の指示にしたが手ください。 本機の電磁波などにより、 航空機の計器に影響を与える恐れがあります。
機器表面の部品が劣化・変形し、 内部回路に悪影響が

レンズを太陽に向けたままにしない

集光作用により内部の構造物が破損する恐れがあります。

不安定な場所や振動する場所に置かない

本機が落下し、 ケガや故障の原因になります。

風通しの悪いところや狭い場所に置かない

内部に熱がこもり、 高温になると機器が変形したり、 発熱·火災・感電の原因になります。
●設置の際は壁から 10cm 以上離してください。

直射日光のあたる場所や高温になる所に置かない

機器表面の部品が劣化・変形し、 内部回路に悪影響が生じることでショートや絶縁不良で発熱し、 火災・感電の原因になります。
●ストーブの近くなどもご注意ください。

油煙や湯気 、湿気 、ほこりが多い場所に置かない

内部や端子部に水やほこりが入り、 内部回路に悪影響が生じることでショートや絶縁不良で発熱し、 火災・感電の原因になります。

安全上のご注意

本機の上にものを置いたり、 乗ったりしない

転倒や落下などによりケガの原因になります、 また、 重量で筐体が変形し、 放熱効果の悪化や内部回路に悪影響が生じることでショートや絶縁不良で発熱し、 火災・感電の原因になります。

●特に小さなお子様にはご注意ください。

USB コネクタを無理に挿入しない

USB コネクタはパソコンのポートに無理に押し込まないでください。 コネクタとポートは形状が一致していることを確認のうえ、正しい向きで両端を指で押さえながら挿抜してください。

音量を上げすぎない

耳を刺激するようなお起きな音量で長時間続けて聞くと、聴力傷害の原因になることがあります。

電池に関するご注意

警告

電池を充電しない

電池の破裂は液漏れにより火災・故障・ケガの原因になります。

電池から漏れた液には触れない

液漏れが発生し、 液が手や衣服に付着したときは、 水でよく洗い流してください。

目に入ったときは、 失明の恐れがあります。 目をこすらずに、 すぐにキレイな水で洗い流してください。 その後、 迅速に医師にご相談ください。

注意

電池は極性表示（＋／－）を確かめ正しく入れる

極性を間違えると、 液漏れ・発熱・発火・破裂などを引き起こし、 ケガの原因になります。

新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

種類の混在した電池を使用すると、 液漏れ・発熱・発火・破裂などを引き起こし、 ケガの原因になります。

電池に関するご注意

充電式電池や指定以外の電池は使用しない

指定外の電池を使用すると、 液漏れ・発熱・発火・破裂などを引き起こし、 ケガの原因になります。

電池を加熱・分解したり、 火や水の中へ入れない

液漏れ・発熱・発火・破裂などを引き起こし、 ケガの原因になります。

電池の電極部 (＋ / －) に金属物を接触させない

電池がショートし、 液漏れ・発熱・発火・破裂などを引き起こし、 ケガの原因になります

付属品の確認

本製品のパッケージには、 下記のものが入っています。 お使いになる前に、 必ず内容をご確認ください。 不足品や破損品などありましたら、 すぐにお買い求めの販売店までご連絡ください。

① デジタルビデオカメラ本体
② USB ケーブル
③ AV ケーブル
④ CD-ROM(ドライバソフト、 画像処理ソフト)
⑤ カメラケース
⑥ ストラップ
⑦ 取扱説明書 (本書)、 保証書 (裏表紙)
⑧ 動作確認用乾電池

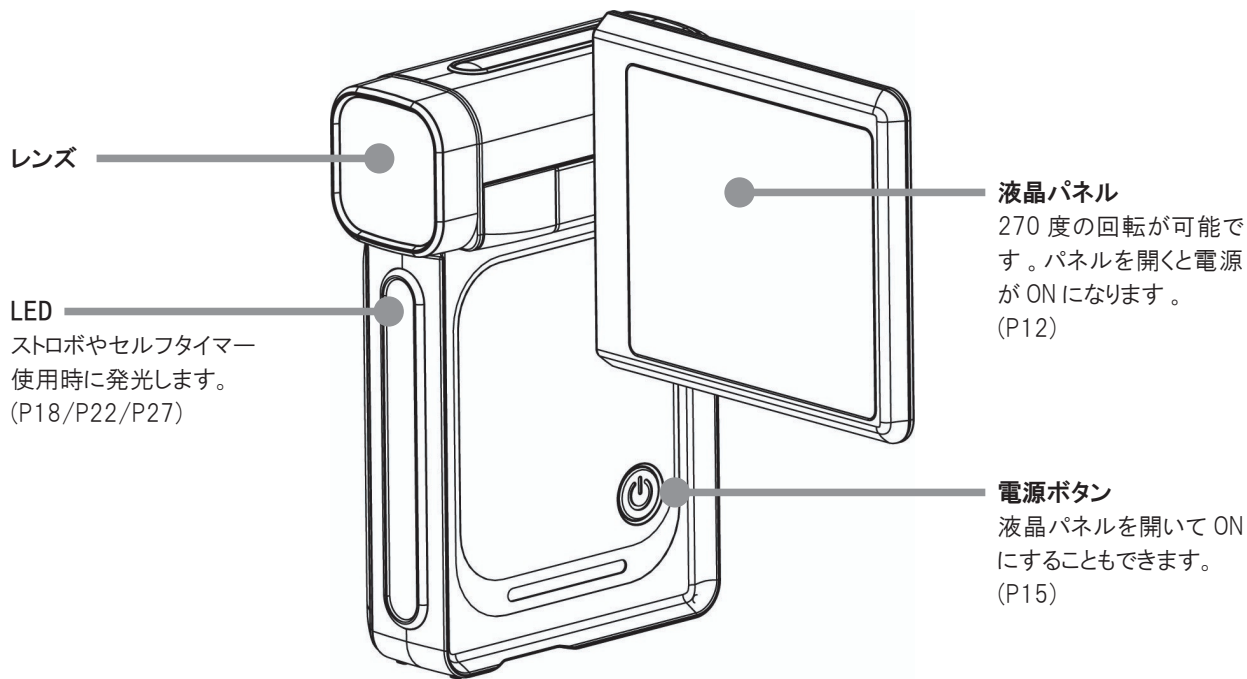
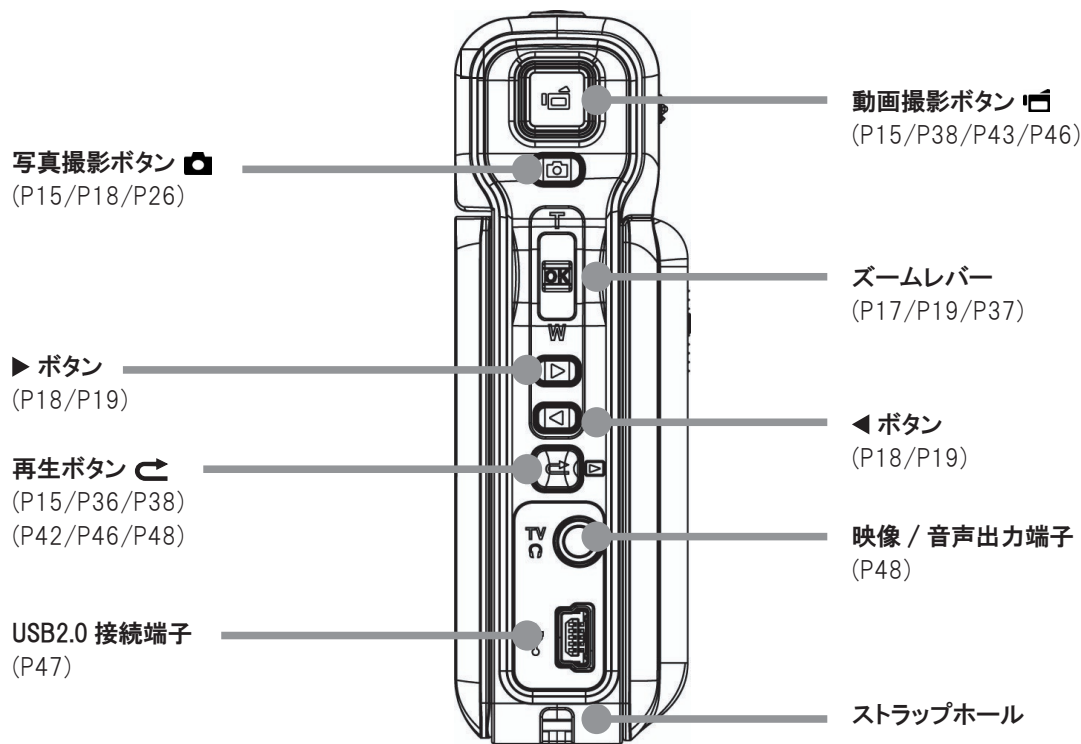
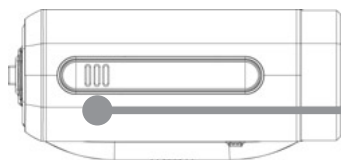
■動作環境

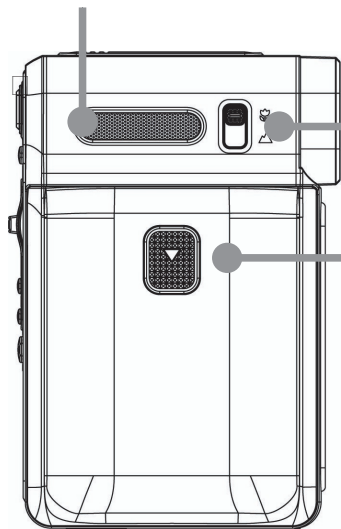
本製品は下記の環境に対応しています。
Windows98SE/2000/ME/XP/Vista
Mac OS 9.0 以降
Pentium Ⅲ 800MHz 以上推奨
256MB RAM 以上推奨
CD-ROM ドライブ
ハードディスクに 1GB 以上の空き容量
USB ポート

各部のなまえ

レンズ
LED
ストロボやセルフタイマー
使用時に発光します。
(P18/P22/P27)
液晶パネル
270 度の回転が可能で
す 。パネルを開くと電源
が ON になります 。
(P12)
電源ボタン
液晶パネルを開いて ON
にすることもできます。
(P15)

各部のなまえ

動画撮影ボタン
(P15/P38/P43/P46)
写真撮影ボタン
(P15/P18/P26)
ズームレバー
(P17/P19/P37)
▶ ボタン
(P18/P19)
◀ ボタン
(P18/P19)
再生ボタン
(P15/P36/P38)
(P42/P46/P48)
映像 / 音声出力端子
(P48)
USB2.0 接続端子
(P47)
ストラップホール
T
OK
W
TV

各部のなまえ

マイクロホン
(P43)

内蔵スピーカ

マクロ撮影スイッチ
(P17)

バッテリカバー
(P13)

ご確認事項

ためし撮り

必ず事前にためし撮りをして、 正常に録画・録音されていることを確認してください。

録画内容の補償はできません

本機およびカードの不具合に起因する付随的損害 (撮影に要した諸費用および撮影により得るであろう利益の喪失) 等につきましては補償いたしかねます。

著作権について

あなたがこのデジタルカメラで記録したものは、 個人として楽しむほかは、 著作権法上、 権利者に無断で使用できません。 なお、 個人として楽しむなどの目的があっても、 撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

カードのデータについて

他機で記録· 作成したデータの本機での再生および、 本機で記録· 作成したデータの他機での再生はできない場合があります。

液晶画面について

液晶画面は有効画素 99.99% 以上の非常に精密度の高い技術で作られていますが、 0.01% 以下の画素欠けや、 白や赤、 青、 緑の点が消えないことがあります。 これは故障ではありません。 これらの点は記録されませんのでご安心ください。

ドライバのインストール

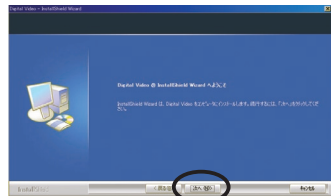
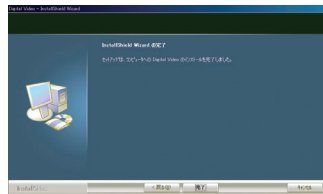
ご注意

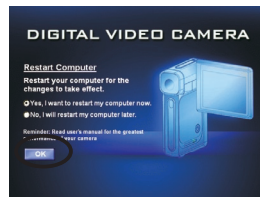
インストールが完了するまでは絶対に本機をパソコンに接続しないでください。

① 付属の CD-ROM をパソコンにセットします。
⇒ セットアッププログラムが自動的に起動します。

自動起動しない場合は[マイコンピュータ]から[DV]をダブルクリックしてください。セットアッププログラムが起動します。

② 「Install Device Driver」(インストールデバイスドライバ)を選択してクリックします。

③ 画面の指示に従って「次へ」をクリックします。

③ 画面の指示に従って「完了」をクリックします。

④ プログラム画面が再度表示されますので「EXIT」を選択してクリックします。

④ 再起動画面が表示されますので、「Yes」にチェックが入っていることを確認して「OK」を選択、クリックします。

パソコンが再起動し、ドライバのインストールを完了します。

ご注意

インストール後、CD-ROM は必ず取り出してください。

パソコンへの接続

① 本機の USB 接続端子をパソコンの USB ポートに接続します。コネクタはしっかりと奥まで差し込み、確実に接続してください 。
② Windows のセットアップウイザードにより「DV」(本機) が自動的に認識されます。

ご注意

「ハードウエアの検出ウイザード」が立ち上がった場合は画面の指示に従ってください。

接続後、パソコンが本機をリムーバブルディスク (外部ドライブ) として認識し、[マイコンピュータ] の中に [DV] アイコンが表示されます 。

カメラの取り外し

本機をパソコンから取り外す場合は、以下の手順に従ってください。

Windows 2000/ME/XP の場合

PC 上のタスクバーにある「ハードウエアの安全な取り外し」アイコンを左クリックして画面の指示に従ってください。

Windows 98SE の場合

[マイコンピュータ] ウインドウにある [DV] アイコンを右クリックし、「取り出し」を選択します。

液晶モニタの使いかた

液晶画面の調整

液晶画面は 270 度まで開くことができます。
持ち上げた状態で、レンズ方向に 180 度、手前方向に 90 度回転することが可能です。

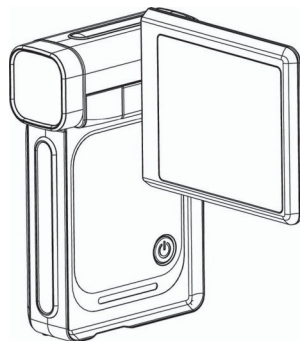
ご注意

液晶画面を閉じるときは、画面を本体に対して垂直にしてから閉じてください。無理な力を加えたり、回転した状態で閉じると故障の原因になります。

対面撮影する

自分を被写体として液晶画面を見ながら撮影することができます。

ご注意

対面撮影で液晶画面に映る画像は左右反転して鏡のようになります。記録される画像は実際の被写体と同じです。

乾電池の挿入

① バッテリーカバーを矢印の方向にスライドさせて取り外します。

■自動電源 OFF 機能
電池の消耗を抑制するため 3 分以上本機を操作しない場合は自動的に電源が OFF になります。

② 乾電池は極性（＋と－）に合わせて挿入してください。
③ バッテリーカバーをしっかりと閉じてください。

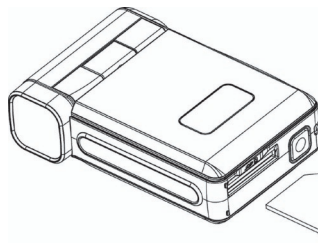
■電池交換について
残量がわずかになると残量表示が赤色に変色します。 新しい乾電池と交換してください

SD カードの挿入

本機では SD カード (セキュアデジタルカード) を使用することができます。 カードをセットする場合は電源を必ず OFF にしてから作業を行ってください。

ご注意
データは① SD カード⇒②内蔵メモリ の順番で記録します 。

---

① 電源が切れていることを確認します。
② メモリーカードの切欠き部を三脚穴側に、 接続端子部を下にしてまっすぐ挿入します。
③ 奥まで差し込むとカチ音がしてロックされます。
⇒ カードを挿入すると液晶画面に SD アイコンが現れます。

カードの取り出し
カードの中央部分を押し、 まっすぐに引き抜いてください。

SD カードをフォーマットする

本機ではじめて使用するカードは必ずフォーマット処理を行ってから使用してください。

ご注意

パソコンでフォーマット（初期化）した SD カードは本機での動作を保証いたしません。

① 本機に SD カードを挿入する
② 電源を ON にする
⇒ SD アイコンの点灯を確認してください。
③ **[OK] ボタン**を押す
⇒ メニュー画面を表示します。
④ ▶ **ボタン**を数回（4 回）押し、「設定」メニューを表示させる
⑤**ズームレバー**を押し下げ、「カードの初期化」を選択し、**[OK] ボタン**を押し込む
⑥「カードの初期化」項目で「はい」を選択し **[OK] ボタン**を押し込む
⇒ 液晶画面に「砂時計」が現れ、初期化が実行されます。

内蔵メモリをフォーマットする

内蔵メモリをフォーマットする場合も同様の手順です。
「メモリをフォーマットする」（P34）を参照してください。

SD カードに関するご注意

使用できるカード

SD メモリーカード、 miniSD カード（miniSD アダプタが必要）が使用できます。マルチメディアカードもご利用になれます。
8MB、 16MB、 32MB、 64MB、 128MB、 256MB、 512MB、 1GB、 2GB

カード取扱上のご注意

分解や改造をしないでください。
金属端子部を手で触れないでください。 また金属で触れないでください。
直射日光の当たる場所や湿気やホコリの多い場所に放置しないでください。
機器から取り出したときは、 必ずケースに収納してください。

プロテクトスイッチについて

SD メモリーカードはライトプロテクトスイッチが付いています 。スイッチを「LOCK」側に切り換えると、 新たにデータを記録することが禁止されます 。

免責事項

SD カード /MMC カードに記録したデータは使用法を誤った場合消去される可能性があります。 消去されたデータにつきまして、 弊社では一切の責を負いません。

撮影の基本操作

■カメラの電源をいれる

液晶パネルを開く

⇒カメラが自動的に起動します。

⇒**電源ボタン** < ① > での起動もできます。

⇒電源 ON で緑色の LED ランプ < ② > が点灯します。

■録画 (撮影) する

動画を撮影するには、 **動画撮影ボタン** < ③ > を押す

録画を停止するには再度、 **動画撮影ボタン** を押す

写真を撮影するには、 **写真撮影ボタン** < ④ > を押す

■記録した動画 (写真) を再生する (P36)

再生ボタン < ⑤ > を押す

ズームレバー < ⑥ > を動かし再生モードを選択し、 **[OK] ボタン** < ⑥ > を押す

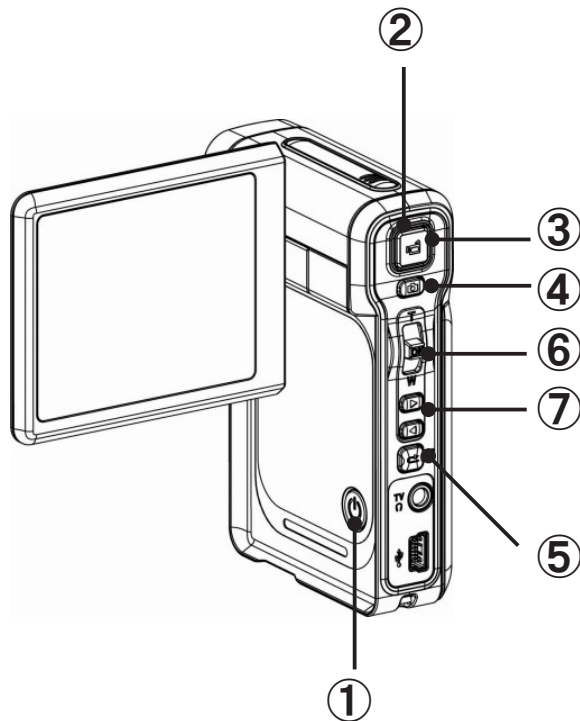
ファイルの選択は ◀ または ▶ **ボタン** < ⑦ > を押す

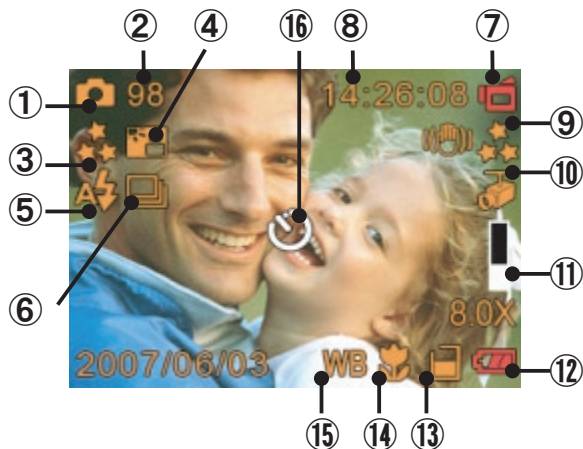
■カメラの電源を切る

電源ボタン を 1 秒以上押す

⇒ 液 晶 パネルを元 の 位 置 に 戻 しても OFF になります。

ご注意

3 分間何の操作も行わないと、 カメラは自動的に電源を OFF にします。

液晶画面表示

電源を ON にすると液晶画面に記録状態に関する表示が現れます。 おもな表示は次の通りです。

① **写真アイコン**

② **写真枚数**

⇒ 残り 98 枚撮影できることを示しています。

③ **写真の解像度 (P25)**

⇒ 高画質であることを示しています。

④ **バックライト表示 (P30)**

⇒ 機能が ON であることを示しています。

⑤ **フラッシュ表示 (P18、P27)**

⇒ 設定がオートであることを示しています。

⑥ **連写機能表示 (P29)**

⇒ 機能が ON であることを示しています。

⑦ **動画アイコン**

⑧ **撮影可能時間**

⇒ 14 時間 26 分 8 秒撮影可能であることを示しています。

⑨ **動画の解像度 (P21)**

⇒ 高画質であることを示しています。

⑩ **自動録画 (P23)**

⇒ 機能が ON であることを示しています。

⑪ **ズームバー (P17)**

⇒ ズーム状態を表示します。

⑫ **電池残量表示 (P13)**

⑬ **SD カード表示 (P13)**

⇒ カードが挿入されていることを示しています。

⑭ **マクロ撮影表示 (P17)**

⇒ 機能が ON であることを示しています 。

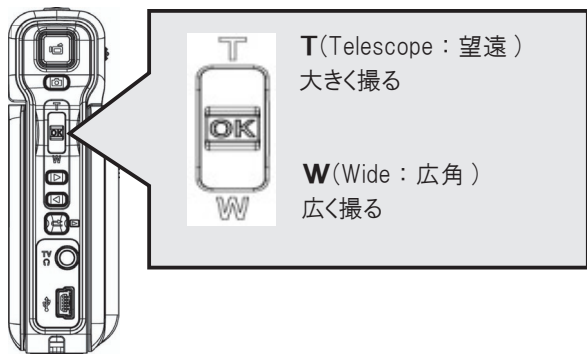
⑮ **ホワイトバランス表示 (P23、P29)**

⇒ マニュアル設定した場合に表示されます。

⑯ **セルフタイマー表示 (P18、P28)**

⇒ 機能が ON の場合に表示されます 。

デジタルズーム（広角撮影）

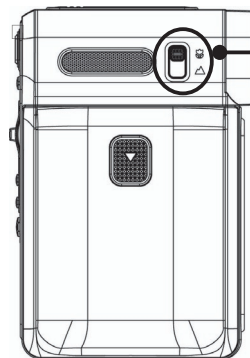
ズームレバーを動かして、 景色などを広角で撮影したり、被写体を拡大して撮影することができます。
ズーム倍率は最大 8 倍まで調整することが可能です。

■ズームバー表示について

ズームレバーを押し続けると、 液晶画面のズーム表示バーの真ん中のラインでズームをいったん停止します。 その際はいったんレバーを戻し、 再度ズームしてください。

ご注意

デジタルズームは画像をデジタル処理するため、 拡大するほど画質が低下します。

近距離（マクロ）撮影

マクロ撮影設定をすることで近距離撮影ができます。
撮影適正距離は約 20cm です。

▲画面にアイコンが現れます

ご注意

マクロ撮影後は**マクロ撮影スイッチ**を「標準」位置に戻してください。

ストロボ（フラッシュ）/ 照明を使う

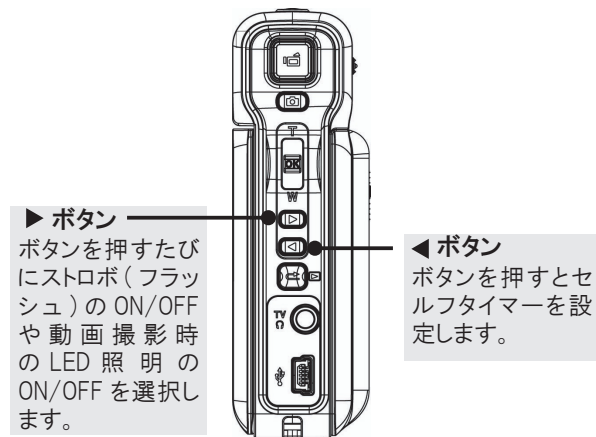
ストロボ (静止画) や照明 (動画) を使用すると暗い場所での撮影に便利です。
お買い上げ時は「自動 (Auto)」に設定されています。
「自動 (Auto)」以外に設定する場合は ▶ **ボタン**を繰り返し押し、希望のフラッシュ表示を出します。
メニュー画面でも設定可能です。(P27)

設定項目	設定内容
自動 [Auto]	自動調整で発光します
オン [Flash On]	フラッシュを常時 ON にします
オフ [Flash Off]	フラッシュを常時 OFF にします
赤目軽減	撮影前に予備発光します
照明	LED 照明が常時点灯します

① 電源を ON にする。
② ▶ **ボタン**を繰り返し押す。
⇒ ボタンを押すたびに、以下のように表示が変わります。

ご注意
・ストロボは静止画撮影モードのみ機能します。
・照明は動画撮影モードで使用します。
・電池残量が少ない時 [battery icon] には使用できません。

セルフタイマー撮影

機能を ON にするとタイマー (遅延 10 秒) が作動します。
メニュー画面でも設定可能です。(P28)

① 電源を ON にする。
② ◀ **ボタン**を押す。
⇒ 画面にセルフタイマー表示 [timer icon] が出ます。
③ **写真撮影ボタン** [camera icon] を押す。
→ LED ランプが点滅し 10 秒後に自動的に撮影します。
→ 点滅は 3 秒前に早くなります。

メニュー画面の表示

画質やホワイトバランスの調整などメニュー画面を表示して撮影時の細かい設定を行います。

① 電源を ON にする
② ズームレバーの **[OK] ボタン**を押す
⇒ メニュー画面が表示されます。
⇒ 初期状態では「ムービーモード」が表示されます。

■メインメニューの設定

メインメニュー（左から）
「動画（ムービーモード）」
「写真（カメラモード）」
「音声録音（ボイスペン）」
「効果」
「設定」

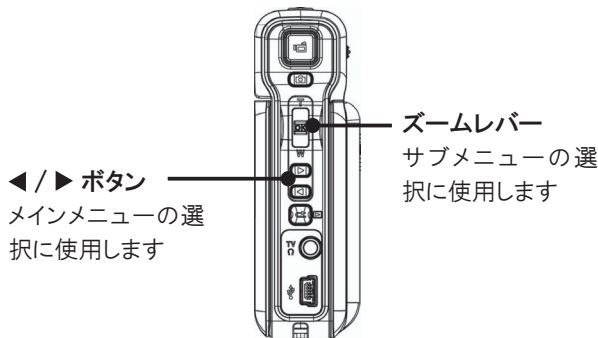
■メニューを選択する（左右の移動）

① ◀ または ▶ ボタンを押し、メニューを移動します。
② メインメニューを選択後、 **[OK] レバー**を押すとメニューを決定し、 サブメニューを表示します。

■サブメニューの設定

サブメニュー
メインメニューの上部に表示されます。

■サブメニューを選択する（上下の移動）

① メインメニューを選択します。
② **ズームレバー**を上下（T または W）方向に動かします。
⇒ サブメニューのハイライト表示が移動します。
③ **[OK」ボタン**を押し、 サブメニュー画面を開きます。

メニュー画面設定項目

ムービーモード [Movie Mode]	掲載頁
解像度 [Resolution]	P21
露光 [Expousure]	P21
照明 [Light]	P22
シャープ [Sharpness]	P22
ホワイトバランス [White Balance]	P23
モーション検出 [Motion Detect]	P23
夜景モード [Night Mode]	P24
終了 [Exit]	

カメラモード [Picture Mode]	掲載頁
解像度 [Resolution]	P25
露光 [Expousure]	P25
合成モード [Two in One]	P26
フォトフレーム [Photo Frame]	P27
ストロボ [Flash]	P27
セルフタイマー [Self-timer]	P28
シャープ [Sharpness]	P28
ホワイトバランス [White Balance]	P29
連写 [Multi-snap]	P29
バックライト [Backlight]	P30
日付印刷 [Date Printing]	P30
夜景モード [Night Mode]	P31
終了 [Exit]	

音声モード [Movie Mode]	掲載頁
確定 [Enter]	P43
終了 [Exit]	

効果 [Effect]	掲載頁
正常 [Normal]	P32
白黒 [B/W]	
クラシック [Classic]	
ネガ [Negative]	
終了 [Exit]	

設定 [Set]	掲載頁
サウンド [Sound]	P32
起動画面 [Start-up Screen]	P33
時刻設定 [Time Setting]	P33
(カードの) 初期化 [Format Memory]	P34
TV 規格 [TV System]	P34
言語 [Language]	P35
初期設定 [Default Setting]	P35
終了 [Exit]	

動画サイズを設定する

記録時の画像サイズ (解像度) は 3 種類設定可能です。お買い上げ時は「高」に設定されています。

設定	画像サイズ	ビットレート
高 [High]	640 × 480 (VGA)	9.0Mbps
標準 [Std]	640 × 480 (VGA)	3.9Mbps
低 [Low]	320 × 240 (QVGA)	3.0Mbps

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、 メニュー画面で「ムービーモード」を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「解像度」(Resolution) を選択し、 押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、 希望の設定を選択し、 押して決定する。

動画の露光を設定する

被写体と背景のコントラスト (明暗差) が大きい時、 逆光や背景が明るい時に、露出 (露光) 補正を行ってください。お買い上げ時は「0 (ゼロ)」に設定されています。

設定 (オーバー)
＋ 1.0EV
＋ 0.6EV
＋ 0.3EV
0 EV

設定 (アンダー)
― 1.0EV
― 0.6EV
― 0.3EV
0 EV

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、 メニュー画面で「ムービーモード」を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「露光」(Exposure) を選択し、押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、 希望の設定を選択し、 押して決定する。

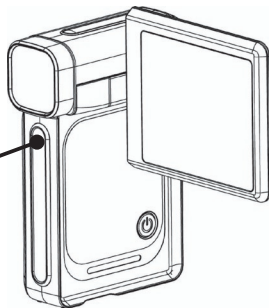
照明（LED ライト）を設定する

機能を ON にすると本体の LED ライトが点灯します。

ご注意

電池残量が少ない時は機能しません。

LED 発光箇所

ココを指などでふさがないでください。

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。

② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「ムービーモード」を選択する。

③ **ズームレバー**を動かして「照明」(Light) を選択し、押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、ON または OFF を選択し、押して決定する。

シャープネスを設定する

輪郭をソフトにしたり強調する場合に設定します。
設定は 9 段階可能です。
お買い上げ時は「Level 5」に設定されています。

設定	内容
Level 9(Hard)	輪郭を強調します。建物や文字など
Level 5(Normal)	通常の撮影
Level 1(Soft)	輪郭をソフトにします。 人物など

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。

② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「ムービーモード」を選択する。

③ **ズームレバー**を動かして「シャープ」(Sharpness) を選択し、押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、希望の設定を選択し、押して決定する。

ホワイトバランスを設定する WB

撮影状態や光源によっては、自動で自然な色合いで撮影できない場合があります。
このような場合に手動でホワイトバランスを調整します。
お買い上げ時は「自動 (Auto)」に設定されています。

設定	撮影条件
自動 [Auto]	自動調整
太陽光	屋外の晴天下
蛍光灯	蛍光灯の光
タングステン	白熱電球、ハロゲンランプの光

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「ムービーモード」を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「ホワイトバランス」(White Balance) を選択し、押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、希望の設定を選択し、押して決定する。

自動録画機能（モーション検出）

機能を ON にすると、3 秒間連続した「動き」をカメラが検知すると自動的に録画を開始します。
3 秒以上動きが止まると撮影を停止します。
お買い上げ時は「オフ (Off)」に設定されています。

設定	内容
オン (On)	自動録画機能を ON にします
オフ (Off)	自動録画機能を OFF にします

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「ムービーモード」を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「モーション検出」(Motion Detection) を選択し、押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、希望の設定を選択し、押して決定する。

夜景モード

機能を ON にすると、 本機の設定を夜景撮影に適したモードに切り換えて撮影を行います。
お買い上げ時は「オフ(Off)」に設定されています。

設定	内容
オン(On)	夜景モードを ON にします
オフ(Off)	夜景モードを OFF にします

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、 メニュー画面で「ムービーモード」を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「夜景モード」(Nigit Mode)を選択し、 押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、 希望の設定を選択し、 押して決定する

ご注意
手ぶれしやすくなりますので三脚を使用してください。

記録時間 / 撮影枚数について

本機で記録できる時間の目安は下記のとおりです。
実際は条件等により目安数値と異なる場合があります。

	高画質	標準画質	低画質
内蔵メモリ 64MB	0:00:34	0:01:04	0:01:48
SD カード 64MB	0:01:09	0:02:09	0:03:35
SD カード 128MB	0:02:17	0:04:18	0:07:10
SD カード 256MB	0:04:22	0:08:11	0:13:40
SD カード 512MB	0:08:43	0:16:23	0:27:19
SD カード 1GB	0:18:23	0:34:34	0:57:38
SD カード 2GB	0:35:41	1:07:05	1:51:49
SD カード 4GB	1:11:42	2:14:48	3:44:41

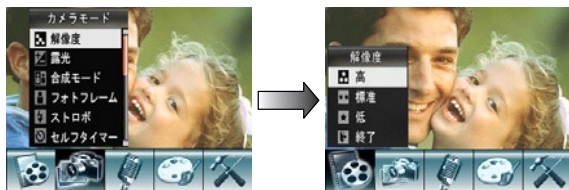
本機で記録できる撮影枚数の目安は下記のとおりです。
実際は条件等により目安数値と異なる場合があります。

	高画質	標準画質	低画質
内蔵メモリ 64MB	13	24	63
SD カード 64MB	27	47	123
SD カード 128MB	53	93	246
SD カード 256MB	101	177	462
SD カード 512MB	202	354	925
SD カード 1GB	425	745	1920
SD カード 2GB	819	1429	3615
SD カード 4GB	1662	2913	7656

静止画のサイズを設定する

記録時の画像サイズ (解像度) は 3 種類設定可能です。お買い上げ時は「高」に設定されています。

設定	画像サイズ	画素数
高 [High]	3840 × 2880	11M ピクセル
標準 [Std]	2592 × 1944	5M ピクセル
低 [Low]	1600 × 1200	2M ピクセル

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、 メニュー画面で「カメラモード」を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「解像度」(Resolution) を選択し、 押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、 希望の設定を選択し、 押して決定する

静止画の露光を設定する

被写体と背景のコントラスト (明暗差) が大きい時、 逆光や背景が明るい時に、露出 (露光) 補正を行ってください。お買い上げ時は「0 (ゼロ)」に設定されています。

設定 (オーバー)
＋ 1.0EV
＋ 0.6EV
＋ 0.3EV
0 EV

設定 (アンダー)
― 1.0EV
― 0.6EV
― 0.3EV
0 EV

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、 メニュー画面で「カメラモード」を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「露光」(Exposure) を選択し、押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、 希望の設定を選択し、 押して決定する

撮影した写真を合成する

静止画撮影時に 2 つの写真を 1 つのフレームに収めて撮影する機能です。
お買い上げ時は「オフ(Off)」に設定されています。

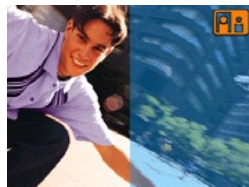
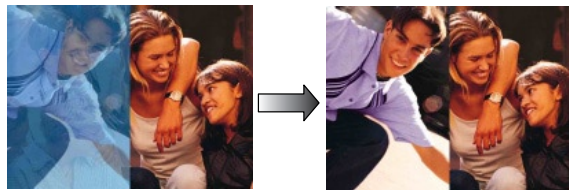
設定	内容
オン(On)	合成モードを ON にします
オフ(Off)	合成モードを OFF にします

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「カメラモード」を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「合成モード」(Two In One)を選択し、押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、希望の設定を選択し、押して決定する。

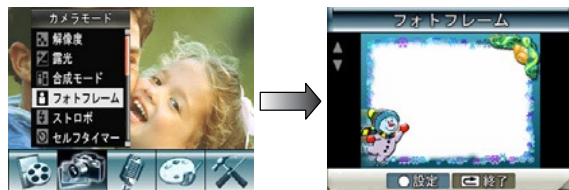
合成写真の撮影のしかたは次頁「合成写真を撮影する」をお読みください。

合成写真を撮影する

① 合成モードを「ON」に設定する。(※左頁参照)
⇒ 液晶画面に左右に分割されたフレームが現れます。
② フレームの左半分を被写体に合わせ**写真撮影ボタン**を押す。
⇒ フレームの左半分が撮影されます。

③ 続けてフレームの右半分の位置を決め**写真撮影ボタン**を押す。
⇒フレームの右半分が撮影されます。

④ 撮影された写真を確認するには**再生ボタン**を押す。

フォトフレーム（額縁）を使う

本機に内蔵している 10 種類のフォトフレームに合わせて静止画を撮影することができます。
お買い上げ時は「オフ（Off）」に設定されています。

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「カメラモード」を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「フォトフレーム」（Photo Frame）を選択し、押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、希望のフォトフレームを選択し、押して決定する。

ご注意
・電源を OFF にするとフォトフレームは解除されます。

フラッシュ（ストロボ）を使う

フラッシュを使用すると暗い場所での撮影に便利です。
お買い上げ時は「オフ（Off）」に設定されています。
設定は ▶ ボタンを押すことでも操作可能です。（P18）

設定項目	設定内容
自動 [Auto]	自動調整で発光します
オン [Flash On]	フラッシュを常時 ON にします
オフ [Flash Off]	フラッシュを常時 OFF にします
赤目軽減	撮影前に予備発光します

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「カメラモード」を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「ストロボ」（Flash）を選択し、押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、希望の設定を選択し、押して決定する。

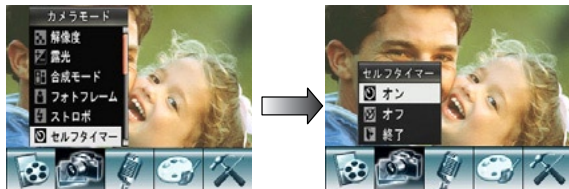
セルフタイマーを使う

機能を ON にするとタイマー (10 秒遅延) が作動します。
設定は ◀ ボタンでも操作可能です。(P18)

設定	内容
オン (On)	セルフタイマーを使用します
オフ (Off)	セルフタイマーを使用しません

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、 メニュー画面で「カメラモード」を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「セルフタイマー」(Self-timer) を選択し、 押して決定する。

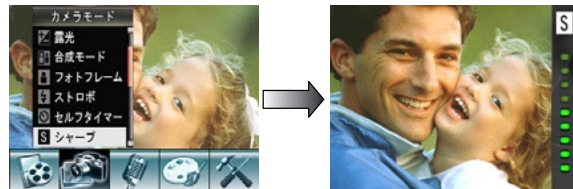
④ **ズームレバー**を動かして、 希望の設定を選択し、 押して決定する。

ご注意

・動画撮影時には使用できません。
・撮影を実行した後は機能が OFF になります。

シャープネスを設定する

輪郭をソフトにしたり強調する場合に設定します。
設定は 9 段階可能です。
お買い上げ時は「Level 5」に設定されています。

設定	内容
Level 9(Hard)	輪郭を強調します。 建物や文字など
Level 5(Normal)	通常の撮影
Level 1(Soft)	輪郭をソフトにします。 人物など

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、 メニュー画面で「カメラモード」を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「シャープ」(Sharpness) を選択し、 押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、 希望の設定を選択し、 押して決定する。

ホワイトバランスを設定する WB

撮影状態や光源によっては、自動で自然な色合いで撮影できない場合があります。このような場合に手動でホワイトバランスを調整します。
お買い上げ時は「自動(Auto)」に設定されています。

設定	撮影条件
自動[Auto]	自動調整
太陽光	屋外の晴天下
蛍光灯	蛍光灯の光
タングステン	白熱電球、ハロゲンランプの光

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「カメラモード」を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「ホワイトバランス」(White Balance)を選択し、押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、希望の設定を選択し、押して決定する。

連続撮影（連写）する

連写機能を設定すると、最短約 2 秒間隔で 5 コマの連続撮影ができます。

設定	内容
オン(On)	連写機能を ON にします
オフ(Off)	連写機能を OFF にします

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「カメラモード」を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「連写」(Multi-Snap)を選択し、押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、希望の設定を選択し、押して決定する

ご注意

・動画撮影時には使用できません。
・撮影間隔は解像度(P25)によって変わります。

逆光補正（バックライト）機能

被写体の後ろに光源があり、逆光で人物などが暗くなるのを防ぐときに使います。
機能を使用すると画面全体が明るい映像になります。
お買い上げ時は「オフ (Off)」に設定されています。

設定	内容
オン (On)	逆光補正を ON にします
オフ (Off)	逆光補正を OFF にします

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「カメラモード」を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「バックライト」(BackLight) を選択し、押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、希望の設定を選択し、押して決定する。

ご注意
動画撮影時には使用できません。

日付印刷

機能を ON にすると撮影した写真に日付をプリントします。
お買い上げ時は「オフ (Off)」に設定されています。

設定	内容
オン (On)	日付印刷を ON にします
オフ (Off)	日付印刷を OFF にします

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「カメラモード」を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「日付印刷」(Date Printing) を選択し、押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、希望の設定を選択し、押して決定する。

ご注意
動画撮影時には使用できません。

夜景モード（静止画）

機能を ON にすると、本機の設定を夜景撮影に適したモードに切り換えて撮影を行います。
お買い上げ時は「オフ(Off)」に設定されています。

設定	内容
オン(On)	夜景モードを ON にします
オフ(Off)	夜景モードを OFF にします

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。

② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「ムービーモード」を選択する。

③ **ズームレバー**を動かして「夜景モード」(Nigit Mode) を選択し、押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、希望の設定を選択し、押して決定する。

ご注意

手ぶれしやすくなりますので三脚を使用してください。

特殊効果を加えて撮影する

画像にデジタル処理を加えて撮影することが可能です。
お買い上げ時は「正常 (Noamal)」に設定されています。

設定	内容
正常	デジタル効果を使用しません
白黒	モノトーン映像になります
クラシック	セピアカラーの映像になります
ネガ	ネガフィルムのような映像になります

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「効果」(Effect) を選択する。

③ **ズームレバー**を動かして、希望の設定を選択し、押して決定する。

サウンド（操作音）設定

シャッター音や起動音の ON/OFF を切り換えます。
お買い上げ時は「オン (ON)」に設定されています。

設定	内容
オン (On)	操作音を ON にします
オフ (Off)	操作音を OFF にします

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「設定」(Setting) を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「サウンド」(Sound) を選択し、押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、希望の設定を選択し、押して決定する。

起動画面

電源 ON 時に液晶画面に表示する起動画面を選択します。
起動画面はメモリに記録した画像から選びます。

ご注意

メモリに画像が記録されていない場合は設定できません。

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「設定」(Setting) を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「起動画面」(Start-up Screen) を選択し、押して決定する。

④ ◀ または ▶ ボタンを押し、希望の画像を選択して **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 起動画面が選択され、画面が待機状態に戻ります。

時刻設定

本機をはじめて使う時は、日付と時刻を設定します。
電池交換時も短時間の場合では日時は保持されます。
時刻は 24 時間表記です。

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「設定」(Setting) を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「時刻設定」(Time Setting) を選択し、押して決定する。

④ ◀ または ▶ ボタンを押し、調整したい項目 (年・月・日・時・分) を選ぶ。
⑤ **ズームレバー**を動かして各項目を修正する。
⑤ 修正後 [OK] ボタンまたは**再生ボタン** を押す。
⇒ 設定を終了します。

メモリをフォーマットする

内蔵メモリおよび SD カードをフォーマット (初期化) します。
記録内容は全て消去されます。

ご注意

プロテクトした静止画や動画も消去されます。

設定	内容
はい (Yes)	フォーマットを実行する
いいえ (No)	フォーマットを実行しない

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、 メニュー画面で「設定」(Setting) を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「**メモリをフォーマット**」(Format Memory) を選択し、 押して決定する。

※ SD カードの場合は「カードの初期化」と表示されます 。

④ **ズームレバー**を動かして、 希望の設定を選択し、 押して決定する。

TV 規格

本機を TV と接続する際の出力方式を切り換えます。
異なる方式で接続するとフリッカーノイズが発生します。
お買い上げ時は「NTSC」に設定されています。

設定	内容
NTSC(60Hz)	NTSC 方式に設定します
PAL(50Hz)	PAL 方式に設定します

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、 メニュー画面で「設定」(Setting) を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「TV 規格」(TV System) を選択し、 押して決定する。

④ **ズームレバー**を動かして、 希望の設定を選択し、 押して決定する。

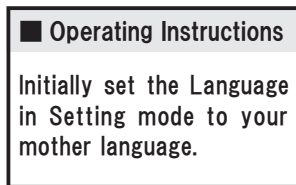
言語切替

本機で表示する言語を切り換えます。
お買い上げ時は「日本語」に設定されています。

設定可能言語			
イギリス語	ドイツ語	フランス語	イタリア語
スペイン語	ポルトガル語	簡体中国語	繁体中国語
韓国語	**日本語**		

① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「設定」(Setting) を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「言語」(Language) を選択し、押して決定する。

■ **Operating Instructions**

Initially set the Language in Setting mode to your mother language.

④ **ズームレバー**を動かして、希望の設定を選択し、押して決定する。

初期設定

初期設定処理を実行すると、時刻設定を除く、全ての設定を工場出荷設定にリセットします。

設定	内容
はい (Yes)	初期設定処理を実行する
いいえ (No)	初期設定処理を実行しない

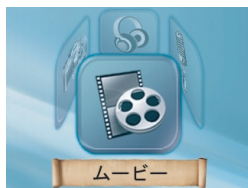
① 電源を ON にして **[OK] ボタン**を押す。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、メニュー画面で「設定」(Setting) を選択する。
③ **ズームレバー**を動かして「初期設定」(Default Setting) を選択し、押して決定する。

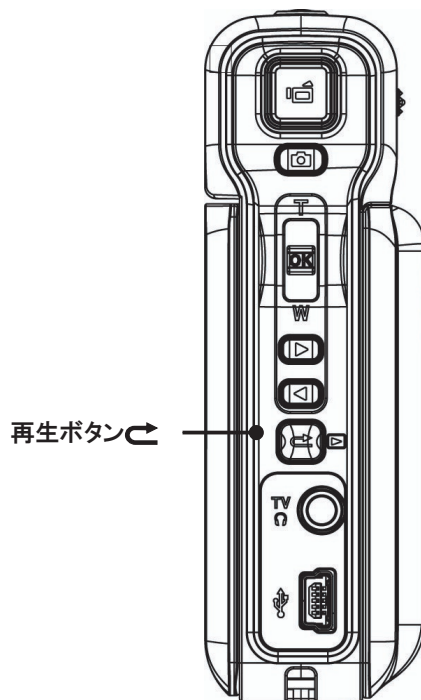
④ **ズームレバー**を動かして、希望の設定を選択し、押して決定する。

再生する（再生モードの選択）

内蔵メモリや SD カードに記録した動画や静止画を見ることができます。

再生項目	内容
ムービー	映像を再生します
画像	静止画像を再生します
音楽	音楽ファイルを再生します
音声	音声を再生します

① 電源を ON にする。
② **再生ボタン** を押す。
⇒ 液晶画面が再生モードに切り換わります。

MEMO
本機がどの状態にあっても、**再生ボタン** を押すと前の画面に戻すことができます。

③ ◀ または ▶ ボタンを押し、再生項目を選択する。
④ **[OK] ボタン**を押し、再生項目を決定する。
⑤ ◀ または ▶ ボタンを押し、再生ファイルを選択する。
⑥ **[OK] ボタン**を押し、再生項目を表示する。

再生データ表示について

再生モードではファイルのデータを液晶画面に表示します。

① ファイル番号表示

< 現在の番号 / 総ファイル数 > を表示します。

② ロック表示

ロックのかかったファイルはこのアイコンが表示されます。

③ 解像度表示

ファイルの解像度を表示します。

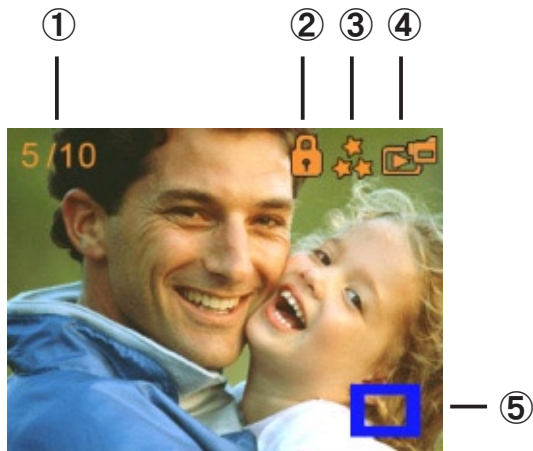
④ モード表示

各再生モードを表示します。

動画 (ムービー) モード

写真 (画像) モード

⑤ 画像拡大 (画像モードのみ)

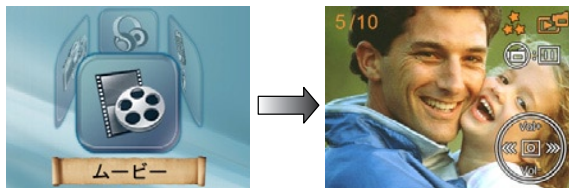
拡大範囲を指定して画像を拡大します。

データ表示を隠す

再生停止中に**ズームレバー**を [T] 方向に動かします。

⇒ 表示が消えます。

⇒ 再度**ズームレバー**を [T] 方向に動かすと表示します。

動画を再生する

① 電源を ON にする
② **再生ボタン** を押す。
⇒ 液晶画面に再生モードが表示されます
③ **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 液晶画面に撮影された動画が表示されます。

④ ◀ または ▶ ボタンを押し、 ファイルを選択する。
⑤ **動画撮影ボタン** を押す。
⇒ 選択した動画を再生します。

■再生を停止する
再生中に **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 再生を停止します。

■音量調節をする
再生中に**ズームレバー**を動かす。
⇒ 液晶画面左側に音量バーが表示されます。
⇒ レバーを動かすたびに音量が変化します。

いろいろな再生
各機能は動画の再生中に操作します。

■再生を一時停止する (静止状態にする)
再生中に**動画撮影ボタン** を押します。
ボタンを再度押すと再生状態に戻ります。

■早送りする
再生中に ▶ **ボタン**を押したままにします。
ボタンを指から話すと通常再生に戻ります。

■早戻しする
再生中に ◀ **ボタン**を押したままにします。
ボタンを指から話すと通常再生に戻ります。

ご注意
冒頭部分まで戻すと再生を停止します。

ファイルを削除する（動画 / 静止画）

ご注意

・削除したファイルは元に戻りません。
・SD メモリカードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」になっている場合は削除できません。
・ロックされているファイルは削除できません。ロックされているファイルを削除する場合は、ロック設定（P40）を解除してください。

---

① 削除したいファイルと同じ再生モード［ムービー / 画像］を選択する。（P36 参照）
② ◀ または ▶ ボタンを押し、削除ファイルを選択する。
③ **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 機能画面（初期状態は「削除（Delete）」が現れます。

▲ムービー（動画）モードでの表示

④ **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 消去画面が表示されます。

動画の場合でも「▼ 1 枚」と表示されます。

⑤ **ズームレバー**を使い削除の方法を選択する。

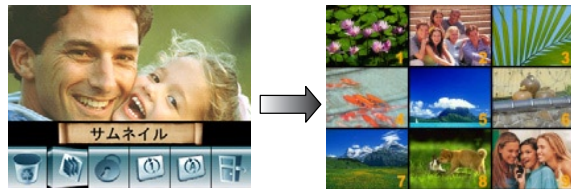
削除方法	操作ボタン
すべて（ALL）削除	ズームレバーを「T」方向に移動
1 枚（ONE）削除	ズームレバーを「W」方向に移動
リターン（Return）	[OK] ボタンを押すと前に戻る

⑥ 表示を確認し、**ズームレバー**を動かし「はい」を選択して **[OK] ボタン**を押し込む。
⇒ 選択したファイルが消去されます。

消去をやめる場合は「いいえ」を選択します。

サムネイル表示する（動画 / 静止画）

撮影した動画や静止画を 9 枚ずつマルチ再生します。
ファイルを選択する場合に便利です。

① 再生モード [ムービー / 画像] を選択する。(P36 参照)
② ファイルの表示 (停止) 状態で **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 機能画面 (初期状態は「削除 (Delete)」が現れます。
③ ▶ **ボタン**を押し、「サムネイル (Thumbnail)」を表示させ、 **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 画面に 9 分割された一覧表示が現れます。

④ ◀ または ▶ ボタンを押してファイルを選択し、 **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 選択したファイルを画面に全画面表示します。

MEMO

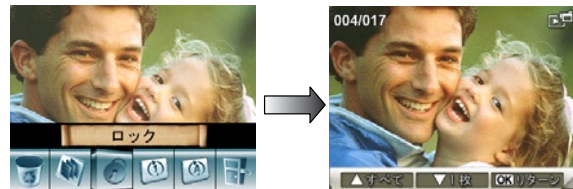
一度に次または前の 9 枚を見るときは、 **ズームレバー**を動かします。

ロック設定する（動画 / 静止画）

記録したファイルをロック (誤消去防止) します。

ご注意

ファイルをロックしても、 本機をフォーマット処理した場合は記録内容がすべて消去されます。

① ロックしたいファイルと同じ再生モード [ムービー / 画像] を選択する。(P36 参照)
② ◀ または ▶ ボタンを押し、 保護ファイルを選択する。
③ **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 機能画面 (初期状態は「削除 (Delete)」が現れます。
④ ▶ **ボタン**を押し、「ロック (Lock) を表示させ、 **[OK] ボタン**を押す。
⇒ ロック方法の選択画面 (すべて /1 枚) が現れます。

⑤ 表示を確認し、 **ズームレバー**を動かし「はい」を選択して **[OK] ボタン**を押し込む。
⇒ 選択したファイルがロックされます。
⇒ ロックを取り消す場合は「いいえ」を選択します。

リピート再生する（動画）

記録したファイルを繰り返し再生します。
2 種類の再生方法（1 枚 / ぜんぶ）を選択できます。

① 再生モードを [ムービー] にする。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、 ファイルを選択する。
③ **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 機能画面（初期状態は「削除 (Delete)」が現れます。
④ ◀ または ▶ ボタンを押し、「1 枚リピート (Repeat One)」または「すべてリピート (Repeat All)」を選択する。

▲ひとつ (One) リピート

▲すべて (All) リピート

⑤ **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 自動的にリピート再生を開始します。

MEMO
リピート再生を停止するにはリピート再生中に **[OK] ボタン**を押します。

スライド再生する（静止画）

撮影した静止画をスライドショーします。

① 再生モードを [画像] にする。
② ファイルの表示（停止）状態で **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 機能画面（初期状態は「削除 (Delete)」が現れます。
③ ◀ または ▶ ボタンを押し、「スライド (Slideshow)」を選択する。

④ **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 自動的にスライドショーを開始します。

MEMO
スライドショー再生を停止するには再生中に **[OK] ボタン**を押します。

静止画を再生する

① 電源を ON にする
② **再生ボタン** を押す。
⇒ 液晶画面に再生モードが表示されます。
③ ズームレバーを動かし「画像 (PICTURE)」モードを選択する。

④ **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 液晶画面に撮影された画像が表示されます。
④ ◀ または ▶ ボタンを押し、 ファイルを選択する。

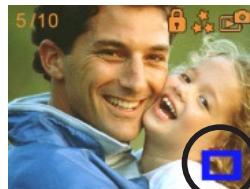
・静止画の再生を止めるには**再生ボタン** を押すと再生モード選択画面に戻ります。 続けてボタンを押すと待機画面に戻ります。

MEMO

再生ボタン を押すと前の画面に戻ります。

画像を拡大する（静止画）

撮影した静止画を拡大して表示することができます。

① 再生モードを [画像] にする。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、 拡大する画像を選択する。
③ **ズームレバー**を「T(上部)」方向に動かす。
⇒ 画面右下に「拡大範囲」表示が現れます。

◀ 拡大範囲は青い枠で表示されます。

④ **ズームレバー**を「T(高倍率)」または「W(低倍率)」方向に動かして、 拡大範囲を調節する。
⑤ **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 拡大範囲が赤色に変わり、 拡大枠が確定します。
⑥ **ズームレバー**と ◀ または ▶ ボタンを押し、 拡大したい部分に移動する。

T（レバー）： 上に移動 ／ W(レバー）： 下に移動
▶ ： 右に移動 ／ ◀ ： 左に移動

・ズームを解除するには**再生ボタン** を押します。

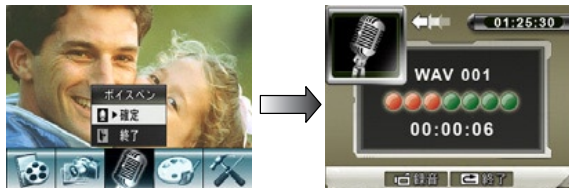
音声を記録する（WAV 録音）

本機のボイスレコード機能で音声を WAV ファイルとして録音することができます。

ご注意

内蔵マイクロホンを録音対象に正しく向けてお使いください。

---

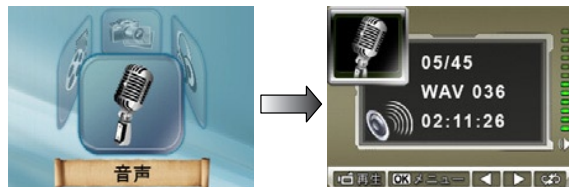
① **電源ボタン**を ON にする。
② **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 表示がメニュー画面に切り換わります。
③ ◀ または ▶ ボタンを押し、「**ボイスペン**（Voice Pen）」メニューに移動する。
④ 表示が「**確定**（Enter）」になっているのを確認して **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 表示が音声録音モードに切り換わります。

■録音の開始と停止

録音を開始するには**動画撮影ボタン**を押します。
録音を停止するには再度、**動画撮影ボタン**を押します。

音声（WAV ファイル）を再生する

ボイスペン機能で録音した音声を再生します。

---

① 電源を ON にする
② **再生ボタン** を押す。
⇒ 液晶画面に再生モードが表示されます。
③ **ズームレバー**を動かし「音声（VOICE）」モードを選択する。
④ **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 表示が音声ファイル画面に切り替わります。

⑤ ◀ または ▶ ボタンを押し、ファイルを選択する。
⑥ **動画撮影ボタン**を押す。
⇒ 再生を開始します。
⇒ 停止するには再度、**動画撮影ボタン** を押します。

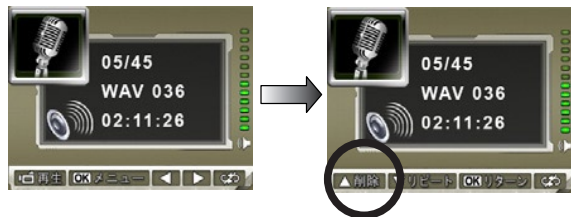
■音量調節をする

再生中に**ズームレバー**を動かす。
⇒ 液晶画面左側に音量バーが表示されます。
⇒ レバーを動かすたびに音量が変化します。

音声（WAV ファイル）を削除する

ご注意

・削除したファイルは元に戻りません。

① 再生モードを [音声] にする。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、 削除ファイルを選択する。
③ **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 画面左下に「削除 (Delete)」表示が現れます。

④ **ズームレバー**を「T(上部)」方向に動かす。
⇒ 消去画面が表示されます。

⑤ **ズームレバー**を使い削除の方法を選択する。

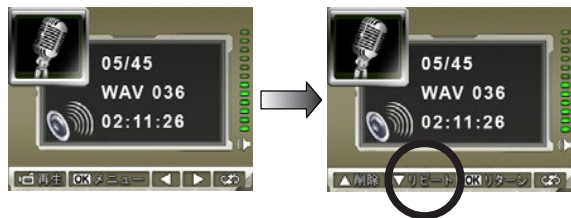
削除方法	操作ボタン
すべて (ALL) 削除	ズームレバーを「T」方向に移動
ひとつ (ONE) 削除	ズームレバーを「W」方向に移動
リターン (Return)	[OK] ボタンを押すと前に戻る

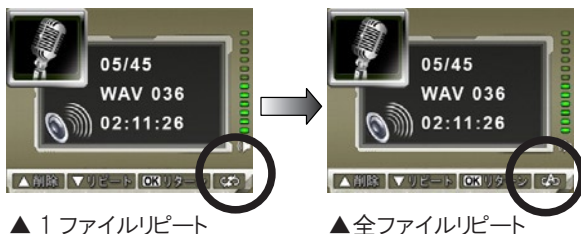
⑥ 表示を確認し、 **ズームレバー**を動かし「はい」を選択して [OK] ボタンを押し込む。
⇒ 選択したファイルが消去されます。
⇒ 消去をやめる場合は「いいえ」を選択します。

ご注意

液晶画面で「▼ 1 枚」と表記されているのは「ひとつ削除」のことです。

音声（WAV）をリピート再生する

① 再生モードを [音声] にする。
② ◀ または ▶ ボタンを押し、 ファイルを選択する。
③ **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 画面下部に「リピート (Repeat)」表示が現れます。

④ ズームレバーを「W(下部)」方向に動かす。
⇒ リピートタイプが切り替わります。

▲ 1 ファイルリピート　　▲全ファイルリピート

⑤ リピートタイプを選択して、 **[OK] ボタン**を押す。
⇒ 設定が確定されます。

音楽（MP3 ファイル）を再生する

・パソコンと接続して本機に取り込んだ MP3 ファイルを再生することができます。

ご注意

・**MP3 ファイルは必ず、本機の「MP3」フォルダ内にそのまま格納してください。**

・「MP3」フォルダ以外のファイルは認識しません。

① 電源を ON にする

② **再生ボタン**を押す。

⇒ 液晶画面に再生モードが表示されます。

③ ズームレバーを動かし「音楽 (MUSIC)」モードを選択する。

④ **[OK] ボタン**を押す。

⇒ 自動的に MP3 ファイルを再生します。

⑤ ◀ または ▶ ボタンを押し、ファイルを選択する。

■**再生を停止する**

動画撮影ボタン を押します。

■**音量調節をする**

再生中に**ズームレバー**を動かす。

⇒ レバーを動かすたびに音量が変化します。

ご注意

液晶画面左側に音量バーが表示された状態でないと音量調節は機能しません。[OK] ボタンを押して切り替えます。

■**リピート再生する**

① ◀ または ▶ ボタンを押し、ファイルを選択する。

② **[OK] ボタン**を押す。

⇒ 画面左下に「リピート (Repeat)」表示が現れます。

③ **ズームレバー**を「W(下部)」方向に動かす。

⇒ リピート方法が変化します。

1 曲リピート再生　→　全曲リピート再生

テレビで見る

撮影した動画や画像をテレビで見るときは、 付属の映像 / 音声 (AV) ケーブルで本機とテレビを接続します。
再生方法は本機の画面で見る場合と同じです。

① AV ケーブル (付属) のミニプラグを本機の映像 / 音声端子に接続する。

⇒ 液晶画面に出力方法の選択表示が現れます。

③ ズームレバーを動かして [TV] を選択する。

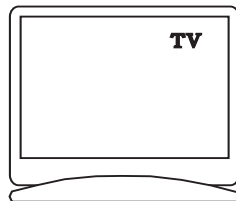
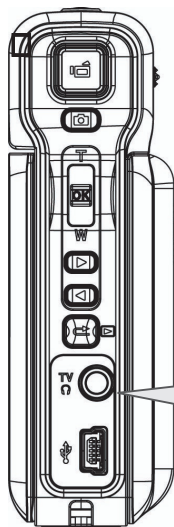
④ **[OK] ボタン**を押す。

⇒ 液晶表示が消え、 テレビジョンに映像が出力されます。

ご注意

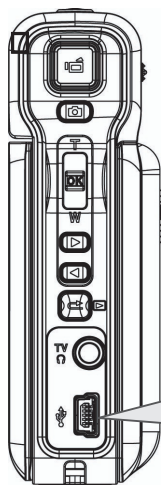
テレビに出力中は液晶表示が OFF になります。

イヤホンで音楽を聴く

イヤホンで音楽や音声を聴く場合は上記③の手順で [イヤホン] アイコンを選択してください。

パソコンで見る

ご注意

パソコンに接続する前に、必ずドライバのインストールを行ってください。詳しくは P11 をご参照ください。
ドライバのインストール前に本機をパソコンに接続しないでください。

① ドライバのインストールを確認する。
② 付属の USB ケーブルを使い本機とパソコンを接続する 。

本機はパソコンの [マイコンピュータ] 内にリムーバブルディスク (表示名：[DV]) として表示されています。
本機に記録した画像や音声を転送するには [DV] をクリックして中のフォルダを参照してください。

PC カメラとして使う

パソコンと本機を接続して PC カメラ (WEB カメラ) としてお使いいただくことができます。「スカイプ」などのソフトを使用してお友達と映像付きの会話を楽しむことが可能です。

ご注意

設定の詳細はご使用ソフトのヘルプ画面をご参照ください 。
会話をする場合は別途、サウンドカード、スピーカ、マイクが必要になります。本機のマイクはご使用になれません。

PC カメラの設定

① 本機を PC に接続する 。
② 本機の**再生ボタン**を押す。
⇒ LED ランプが「赤色」から「緑色」に変化します。

ココを確認してください

本機が PC カメラモードになると、[マイコンピュータ] 内の [DV] 表示が [Digital Video Device] に換わります。
また、新たに [Video Capture Device] が現れます。
[Video Capture Device] をクリックするとカメラの映像がディスプレイに表示されます。

例) スカイプなどでご使用になる場合は…

[ツール] ⇒ [設定] ⇒ [一般] ⇒ [ビデオ設定] ⇒ [WEB カメラを選択] で本機を正しく設定してください。

付属ソフトウエアについて

本機の CD-ROM には画像や動画の編集や管理に便利ないくつかのソフトをバンドルしています。
必要に応じてインストールしてご使用ください。

ご注意

使用方法はソフトのヘルプ画面等をご参照ください。 弊社では各ソフトの動作等に関しましてサポートしておりません。

ソフト名	用途
ArcSoft PhotoImpression 5	画像の管理など
ArcSoft ShowBiz DVD 2	DVD ムービー作成など

インストール方法

① 付属の CD-ROM をパソコンにセットする。
② セットアッププログラム (下図) が自動的に起動したら、 ソフト名にチェックを入れ、「Install Application Software」を選択してクリックする。
⇒ 画面の指示に従ってインストールを完了してください。

ソフトのアンインストール方法

CD を挿入後、 上記と逆の手順でソフト名にチェックを入れ、「Install Application Software」を選択してクリックし、 画面の指示に従って削除の手続きを進めてください。

おもな仕様

撮像素子	5.1 メガ
液晶画面	2.4 インチカラー TFT 液晶
レンズ	焦点距離 7.2mm(F 値 3.2)
撮影距離	マクロ (20cm)、 標準 (150cm ～∞)
デジタルズーム	8 倍
内蔵メモリ	64MB フラッシュメモリ
外部メモリ	SD/MMC カード (最大 2GB まで利用可能)
動画記録方式	コンテナ形式 : AVI　圧縮方式 : MJPG
静止画記録方式	JPEG
音声記録方式	WAV
音楽再生方式	WAV/MP3
静止画記録サイズ	1100 万画素相当 (3840 × 2880 ドット) 500 万画素相当 (2592 × 1944 ドット) 200 万画素相当 (1600 × 1200 ドット)
動画記録サイズ	VGA(640 × 480)30fps QVGA(320 × 240)30fps
ホワイトバランス	自動 / マニュアル設定
露出	自動 / マニュアル設定
セルフタイマー	10 秒遅延
PC インターフェイス	mini USB 端子 (2.0)
信号方式	NTSC 日米標準信号方式 /PAL
対応 OS	Windows98SE/2000/ME/XP/VISTA
三脚マウント	1/4 インチ標準三脚ネジ穴
電源	単 3 形乾電池× 2 本
質量	110g(バッテリ除く)
外形寸法	幅 25 ×高 90 ×奥 56.6mm

★仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合がございます。
★この説明書に描かれているイラストや画面表示は説明をわかりやすくするために省略している箇所がありますので実際とは異なります。

困ったとき（Q&A）

☆ **再生ボタン** を押すと本機を前の画面に戻すことができます。
☆ **初期設定**処理（P35）を行うと設定をご購入時の状態に戻すことができます。

Q 電源が入らない

A1 バッテリは正しく挿入されていますか？ 電池の極性を確認してください。（P13）

Q 電源が勝手に切れる

A1 電池の消耗を防ぐため 3 分以上使用しなかったばあい自動的に電源が切れます。（P13）

Q 電源が入ってもすぐに切れる

A1 電池が消耗している可能性があります。 バッテリの残量表示を確認して電池を交換してください。（P13）

Q パソコンが本機を認識しない

A1 パソコンにドバイバをインストールしていますか？ 付属の CD-ROM からドライバをインストールしてください。（P11）

A2 ご使用のパソコンの OS が本機に対応しているか確認してください。（P7）

Q 本機が SD カードを認識しない

A1 カードは必ず本機でフォーマット処理してください。（P14）

Q マクロ撮影 (接写) できない。

A1 マクロ撮影スイッチの位置を確認してください。 撮影適正距離は約 20cm です。（P17）

Q ストロボ (フラッシュ) が光らない

A1 設定を確認してください。 機能がオフの場合は発光しません。（P18/P27）

A2 電池の残量が少ないときは発光しません。（P18）

Q 夜景モードにすると写真がぶれる

A1 夜景モードでは手ぶれしやすくなりますので必ず三脚をご使用ください。（P24）

Q 連続撮影のインターバルがおかしい

A1 画像解像度により撮影間隔は異なります。（P29）

Q 起動画面を選択設定できない。

A1 メモリに 1 枚も画像が記録されていない場合は起動画面を設定できません。（P32）

Q 音楽ファイルが再生しない。

A1 データが MP3 ファイルであることを確認してください。 MP3 以外の WMA ファイル等は再生しません。（P46）

A2 MP3 ファイルはパソコンを使って、 本機の「MP3」フォルダ内に **“直接”** 格納してください。（P46）

Q テレビに接続しても映らない。

A1 本機の映像出力設定を「TV」にしてください。（P47）

Q PC カメラとしてつかえない

A1 本機と PC を接続して再生ボタンを押し、 LED が緑になっていることを確認してください。（P48）

A2 マイク機能はご使用になれません。 別途市販のマイクをお買い求めください。

Q パソコン上で動画ファイルが再生しない

A1 本機の推奨再生ソフトは QuickTime for Windows です。

A2 Motion JPEG Codec をインストールしてください。

保証とアフターサービス

保証書は取扱説明書に付属していますので、 必ず [販売店] や [ご購入日] などの記載を確かめ、 保証内容などをよくお読みください。 保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。

修理を依頼されるときは

まず本書にしたがってもう一度操作していただき、 直らないときに次の処置をしてください。

症状はできるだけ詳しくお知らせください。

保証期間中

保証書の規定に従い、 お買い上げの販売店か弊社が修理させていただきます。

製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間が過ぎているとき

お買い上げの販売店にご相談ください。

修理によって使用できる製品につきましてはご希望により有料で修理させていただきます。

保証規定

1) 取扱説明書に従った正常な使用で故障した場合にはお買い上げの販売店が無料修理いたします。
2) 無償修理をご依頼になる場合には、 製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご相談ください。
3) 製品保証書は再発行いたしません。
4) 本書は日本国内においてのみ有効です。
5) 保証期間内でも次の場合は有料にさせていただきます。

i) 製品保証書のご提示がない場合。
ii) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
iii) 製品保証書にお客さまのお名前、お買い上げ店名印、お買い上げ日の記載がない場合。
iv) 製品保証書の字句を書き換えられた場合。
v) お買い上げ後の輸送、 移動時の落下などによる故障および損傷。
vi) 火災、 地震、 水害、 落雷、 その他天災地変および公害、 塩害、 異常電圧などによる損傷および故障。
vii) 車両や船舶等に搭載された場合に生ずる損傷および故障。
viii) 業務用など一般家庭以外の用途で使用された場合に生じた損傷および故障。